



明星

「であい ふれあい そして未来へ」～自分を発揮し 求め続ける白川っ子の育成～

令和3年度 生活習慣アンケートより

2学期の学校アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございます。各設問の結果及びご意見をふまえて検討しましたのでお知らせします。

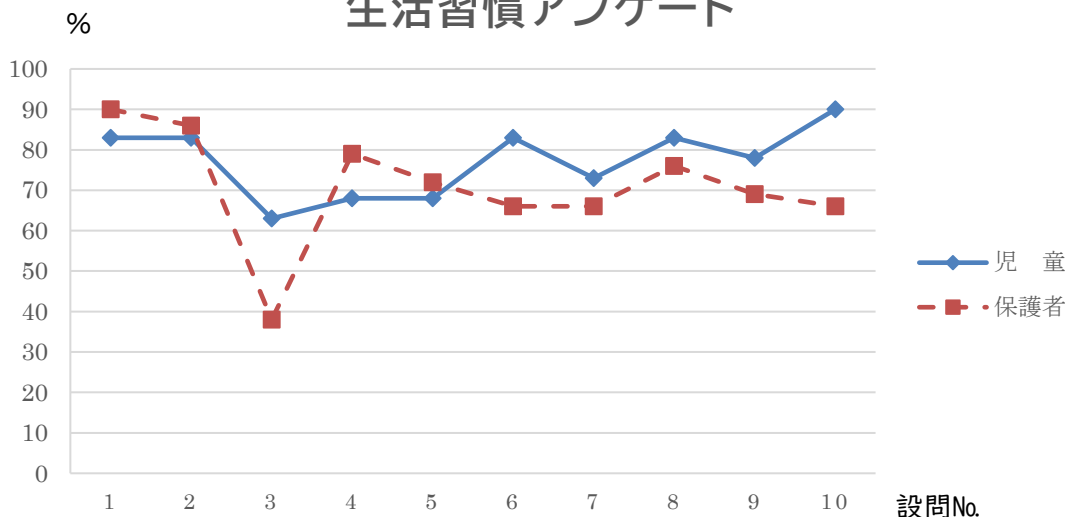
今後、この結果をもとに学校と家庭、地域が協働して教育実践に取り組んでいきますので、ご支援・ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

No.	設問 (上段:児童向、下段:保護者向)	児童 (%)	保護者 (%)	令和2年度	
				児童	保護者
1	・楽しく学校生活を送っている。 ・楽しく学校生活を送っている。	81 ↓	90 ↓	97	94
2	・学校の勉強がよくわかる。 ・学校の勉強がよくわかっている。	81 ↓	86 ↑	92	85
3	・家で自分から進んで勉強している。 ・家で自分から進んで勉強している。	62 ↑	38 ↓	61	50
4	・自分の考えをもち、自分の思いを言える。 ・自分の考えをもち、自分の思いを言えている。	67 ↑	79 ↑	65	74
5	・自分で判断し何事も最後までやり抜こうとする。 ・自分で判断し何事も最後までやり抜こうとしている。	67 ↓	72 ↑	82	53
6	・人の話を真剣に聞くことができる。 ・人の話を真剣に聞くことができている。	81 ↓	66 ↓	89	82
7	・早寝早起きができる。 ・早寝早起きができている。	72 ↓	66 ↓	76	74
8	・朝夕の歯みがきができる。 ・朝夕の歯みがきができている。	76 ↑	76 ↑	74	74
9	・ゲームやテレビなど時間を守ってできる。 ・ゲームやテレビなど時間を守ってできている。	76 →	69 ↑	76	50
10	・おはようやありがとうのことばが言える。 ・おはようやありがとうのことばが言えている。	88 ↓	66 ↑	90	65

注記

○アンケートは4段階評価で行いました。
4:そう思う 3:だいたいそう思う 2:あまりそう思わない 1:そう思わない
※肯定的意見 ↓ 3と4の合計割合(%)
○児童と保護者の数値は、全体に対する肯定的意見の占有率(%)を表します。
○矢印(↑・↓)は、対象者別に前年との比較を表します。

生活習慣アンケート



アンケートの結果から見えてきたこと・*☆*・*☆*・*☆*・

質問1 楽しく学校生活を送っている

児童の生活習慣アンケートでは、8割の児童が「学校が楽しい」と回答していますが、2割の児童がそう思っていないこともわかります。一人ひとりの子どもの思いに寄り添い、保護者の皆様との連携を図りながら、子どもたちが楽しい学校生活が送れるように配慮していきたいと考えます。

質問2 学校の勉強がよくわかる

保護者・児童とも8割が肯定的に受け止めていただいています。本校は複式学級のため、担任として行う授業だけでなく、他の学年へ教科担任として授業を実施しており、日々授業改善に努めてきました。

しかし、児童の肯定的な回答は11ポイント減少していることから、今後も教員同士の連携を強め、子どもたちの学力向上に向けて、基礎基本の定着を図り、個に応じた指導を進めていきます。

質問3 家で自分から進んで勉強している

児童の肯定的な回答(62%)に比べ、保護者の肯定的な回答(38%)がかなり落ち込んでいます。子どもたちが家で勉強をしていない状態は深刻です。

小学校は中学校の学習の基礎となる大切な時期です。子どもたちが、苦手なことにも自信を持てるように復習したり、興味のあることを調べたりして、子どもたちがもつ学力を伸ばすことができるよう、「家で勉強する」ことの習慣化に向けて、年度当初と途中に配付した「家庭学習の手引き」も活用して、学校とともに家でも見守りや声かけをしていきましょう。

質問5 自分で判断し、何事も最後までやり抜こうとする

質問5は、児童の肯定的な回答が下がっています。子どもたちが自分で「やり切った」と思えることが少なくなっていることが多いと思われます。この回答を真摯に受け止め、教育活動においてねらいや振り返りを大切にして取り組ませる必要があります。また、子どもたちの思いを大切に、一生けん命に取り組む過程を大切に、頑張ったこと、やり切ったことなど丁寧に評価して子どもたちに自信とやる気を引き出していきたいと考えます。

質問6 人の話を真剣に聞くことができる

質問6は、保護者・児童とも肯定的な回答が下がっています。子どもたちが人の話を聞けるかどうか、学校や家庭で、まわりの大人が意識をもって育むべき大切な能力だと考えます。本校は小規模校であり、多くを語らなくても友だちや先生が気づいてくれたり、お互い分かり合えたりするよさがありますが、そのために人に多くを語らなくても済ませてしまえる場合があります。学校では様々な教育活動において「人の話を聞く」ことを意識して、学習に取り組んでいきます。ご家庭でも親子でコミュニケーションを図り、お子様に愛情をいっぱいかけてあげてください。それが、思いやりの気持ちをのびし、相手の立場になって聞くことができる子どもを育てることにつながると思います。よろしくお願いいたします。

質問7 早寝早起きができる 質問9 ゲームやテレビなど時間を守ってできる

質問10 おはよう・ありがとうと言える

質問7～10は、子どもたちが日常生活を営み、心身の健康を育む上でとても大切なことです。小学校で生活の基盤をしっかり身につけさせたいと思います。ご家庭でのお声かけをぜひともお願いします。

質問7の早寝早起きはとても大切です。早寝早起きに伴う十分な睡眠は、体の成長に重要な役割を担っており、免疫力の向上にも結び付きます。学期ごとに実施している「すくすくチャレンジ」なども利用しながら、生活習慣の定着を図りましょう。質問9は、保護者の肯定的な回答が昨年度より上がっており、ご家庭で見守っていただいていることに感謝しています。ゲームの依存症になると、人間関係や健康面に問題が生じても制御がきかずゲームに没頭し続け、日常生活に支障をきたします。引き続き、各ご家庭でお子様と話し合って約束を決め、決めた約束を定期的に見直し、約束を徹底させるようお願いいたします。

質問10は、感謝であふれた素敵な毎日を過ごすことができるように、ありがとう、おはようなどのあいさつが自然に言える白川っ子であってほしいと思います。地域みんなで声をかけ合い、あいさついっぱいの白川小学校を目指しましょう。

ご協力いただきありがとうございます。これらの結果を貴重なご意見として受け止め、今後も全教職員で子どもたちの指導に当たります。引き続き、ご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

